

三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進決起大会を開催

「一日も早い全線開業」に向けた取り組みを決議

平成29年9月11日（月）リーガロイヤルホテル（大阪）において、リニア中央新幹線の名古屋～大阪間の早期着工を目指し、リニア中央新幹線建設促進三重県同盟会（会長 鈴木英敬）、リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会（会長 荒井正吾）、リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会（会長 岡本直之）、リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会（代表 松井一郎、代表 松本正義）の共催により決起大会を開催しました。

当日は約490名が参加、主催者を代表して松井大阪府知事、荒井奈良県知事、鈴木三重県知事が挨拶し、来賓の衆議院議員 川崎二郎氏、竹本直一氏、北側一雄氏、藤井直樹国土交通省鉄道局長、井戸敏三関西広域連合会長、柘植康英JR東海社長からそれぞれご挨拶がありました。



▲大会決議案を提案する岡本会長

その後、岡本会長が「一日も早い全線開業」に向けた取り組みへの決議案の採択を提案し、拍手でもって賛同を得ました。

岡本会長は「三重県・奈良県経済団体連合協議会」もこの「三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進会議」の一員として、ルート・駅位置の早期確定、一日も早い着工・全線開業に向け一致団結して取り組んでいく所存であると結び、決起大会を終了しました。



▲決起大会の様子